

34 HinoLab M (鋳鉄製インテリアアイテム)

C/HinoLab M

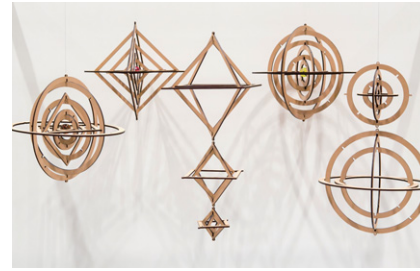
鉄鋳物の持つエイジングの美をインテリアに展開したシリーズ商品。鉄鋳物は、強度と耐久性の高さからマンホールや橋の高欄などの公共物に使用されるが、その質感を生活に身近なアイテムに活かす発想が面白い。鋳物の独特な重量感や肌触り、鋳物でなければ造形しづらいきめ細やかな曲線と曲面の表現など、身のまわりにおいて不思議な存在感と安心感を感じさせるデザインにまとめている。(講評/森田 昌嗣)



35 Tu.Na.Gu.工作キット「時と宙」

C/NPO法人 ワークinならや わくワーク館(WWK) D/FUKUOKA デザインリーグ

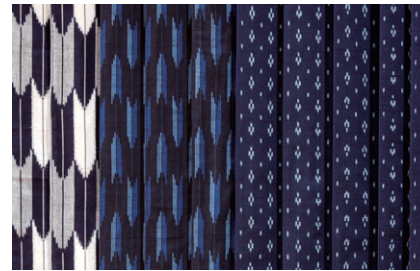
「Tu.Na.Gu.」は、作る人・使う人・かかわる人すべてが繋がるというコンセプトが素敵な作品です。一人ひとりの癒しの時間と発想を大切に、サークルとスクエアのキットで表現する世界にたったひとつの小宇宙。完成した作品はインテリアとしての完成度も高く、空間を演出するオブジェとしても高評価でした。キット本体からパッケージに至るまで隙がなく、夢と想像力を掻き立てるデザインが心に残りました。(講評/岩崎 充子)



36 久留米絣バーチカルブラインド

C/橋本事務機 株式会社

200年の伝統ある「久留米絣」を現代風にどのように「進化」させるかチャレンジした意欲的な商品である。従来のブラインドと違い、風合い、湿気吸収、リバーシブル、角度により景色が変わるなど久留米絣の特徴を最大限活かした商品である。今後の更なるビジネス展開を追求するとともに、伝統との調和に期待したい。(講評/津岡 卓央)



37 博多献上畳

C/菊池畳製作所

この商品は、我が国の伝統的な「畳」と博多の伝統工芸品「博多織」の二つの技を融合し、和室を華やかにする素材として開発されている。対象は一般家庭の客間や旅館の座敷などであり、伝統ある博多織を眺めながら食を嗜むといった趣を創出している。従来の畳の縁と比較して、博多織は丈夫であり、博多献上の独鈷と華皿の柄や紺・朱・緑・山吹の色によって、和室のイメージは一新される。(講評/青木 幹太)



38 博多祝飾

C/タカノグラフィス

命名札を「飾る」。ありそうで無かった発想である。過去から今日へ、良き風習をいかに大切にするかを教えてくれる商品である。素材や祝いの形にこだわった100%手作りの商品なので、贈る人、受け取る人にも気持ちが十分に伝わる。今後の更なる発想が楽しみである。(講評/津岡 卓央)



39 チェリーバック

C/株式会社 Share Peaks

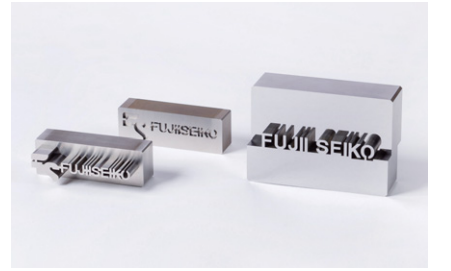
コンビニでコーヒーを購入する機会が増えていますが、持ち帰りやすさについては考えられていませんでした。2杯のコーヒーを片手で運べる点はこれまでにない快適さです。スマートフォンや財布を持ってコンビニに来るユーザーに着目し、2つに分割して1杯のコーヒーを前腕に引っ掛けて運べる点はニーズにマッチングしています。日本の包装業界や資源についてもよく考えられています。(講評/中島 浩二)



40 消えるブロック

C/藤井精工 株式会社

自社の超精密加工技術をお客様に知ってもらいたい、という思いから作られたもので、驚きとワクワク感を高揚させるような遊び心たっぷりの技術PRに成功しています。これからデザイナーが関わることで、もっと身近な道具や新しい何かに利用され、この技術がたくさんの人々の生活を豊かにしてくれる可能性を感じさせてくれました。(講評/中島 浩二)



41 シンクロムーブドア

C/有限会社 メイク

シンクロムーブドアとは片手で両方の扉を開閉できるドアである。電動ドアと異なり、ドア上部に設けられた同時開閉機構の働きで、片方の扉を開くと、もう片方の扉も連動して開く。開閉方向は左右反対にも設定可能。省スペースでの設置が可能で、バリアフリー扉として車椅子使用者の多い介護・障害者施設、病院等のトイレ用ドアとして活用が期待できる。ドア外観に波型形状を採用していることも評価された。(講評/大南 滋喜)



42 体験ギフトカタログ

C/株式会社 ディスカバリージャパン

本商品は「お客様の楽しさ」に焦点を当て、様々なサービスについて、きめの細かな質の保証を目指した福岡発のサービスギフト商品である。身近なお楽しみ商品からダイナミックな体験商品まで、サービスのグレードに合ったお客様への訴求方法に対しても努力が見られる。近年の数あるサービスギフト商品のなかで、明確なサービスコンセプトを商品として具現化した点が非常に評価できる。(講評/清須美 匡洋)



43 ふるさと創生、福岡産ハーブ甘茶プロジェクト

C/株式会社 ゼックフィールド D/博多女子高等学校

課題発見からその解決策としての商品開発、販売までを一貫して学生自自行う、実践型授業。商品自体も学生の視点が反映され大変面白いが、それ以上に単年に終わらず継続して授業が続けられていることが高く評価された。学生の卒業後も商品を継続的にアップデートする仕組みを構築し、大局的なビジョンデザインを加えることでさらなる飛躍が期待できる。(講評/中村 俊介)



第1回(1999)大賞
フrootパッキング
株式会社 コンドー・マシナリー



応募件数 94件(61社)

第2回(2000)大賞
快步主義KHS L002
株式会社 アサヒコーポレーション



応募件数 108件(90社)

第3回(2001)大賞
Life-D
大川ライフデザイン研究所



応募件数 65件(57社)

第10回(2008)大賞
TONBY
紙飛行機デザイン工房



応募件数 132件(106社)

第11回(2009)大賞
緑茶維新シリーズ T/BAG、T/POWDER
株式会社 つじり



応募件数 152件(123社)

第12回(2010)大賞
デザイナーズ防犯カメラ[PF-JT111]
株式会社 日本防犯システム



応募件数139件(117社)

第4回(2002)大賞
該当なし



応募件数 91件(74社)

第5回(2003)大賞
あんしんなタオル
宮原タオル 株式会社



応募件数 80件(62社)

第6回(2004)大賞
DAIDABO
東木工 株式会社



応募件数 102件(63社)

第13回(2011)大賞
ヘアケアピュアローション「椿なの」、「椿なのリペア」
株式会社 オーラテック



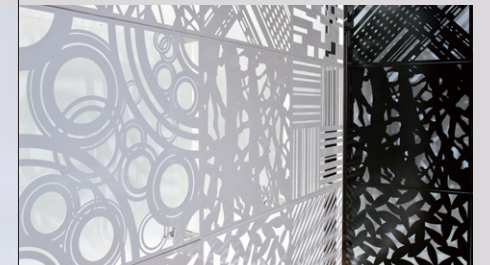
応募件数162件(136社)

第14回(2012)大賞
柳川まめマヨ
柳川農業協同組合



応募件数174件(139社)

第15回(2013)大賞
Archi skin
株式会社 マイサ



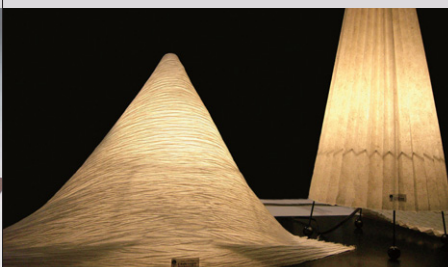
応募件数145件(124社)

第7回(2005)大賞
ecopo
田川産業 株式会社



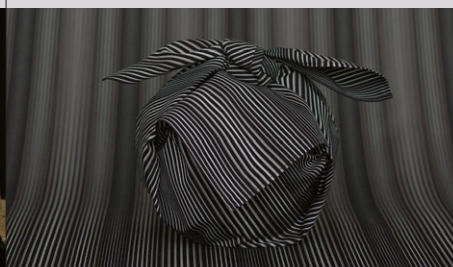
応募件数 100件(67社)

第8回(2006)大賞
八女手漉き和紙 プリーツ加工紙
松尾和紙工房



応募件数 112件(87社)

第9回(2007)大賞
小倉織 縞縞 SHIMA-SHIMA
有限会社 小倉クリエイション



応募件数 100件(79社)

第16回(2014)大賞
ぐっポスト
独楽工房 隈本木工所



応募件数189件(155社)

第17回(2015)大賞
アイスリット テープディスペンサー
福岡丸本 株式会社



応募件数165件(145社)

第18回(2016)大賞
博多水引ボトルリボン
有限会社 ながさわ結納店



応募件数150件(127社)

※商品名・企業名は受賞当時のものです。



福岡デザインアワード
シンボルマーク
D/平松 暁



FUKUOKA DESIGN AWARD

Design<D>に翼をつけた福岡の<ふ>が、アジアへ、そして世界へ羽ばたく姿と、<D>と<ふ>に架けられた虹が、新商品開発の未来性をアピールしています。そして、商品が提供する機能や効用とデザイン、人と社会、そして人と環境などのバランスを大切にしたいというメッセージが込められています。

Fukuoka Design Association
福岡県産業デザイン協議会

設立 平成9年11月13日

目的 産業界、デザイナー、行政等が緊密に連携して、デザインを活用した商品企画・開発の促進と、デザイン性に優れた商品の販路開拓を推進することにより、福岡県における産業デザインを振興し、もって福岡県経済の発展に寄与することを目的とする。

会員数 219団体・個人(企業121、デザイナー63、支援機関35) ※平成28年4月現在

会長 唐池 恒二 九州旅客鉄道(株) 代表取締役会長

副会長 石村 一枝 (株)石村萬盛堂 取締役
久保 紀子 (公社)日本グラフィックデザイナー協会 福岡地区代表幹事

事務局 福岡県 商工部 新事業支援課
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL : 092-643-3591 FAX : 092-643-3427
E-mail : design-2@fida.jp URL : http://fida.jp/

編集 タカノグラフィス(アートディレクション:高野俊朗/編集デザイン:渡健司、古澤恵子)

印刷 株式会社イースト朝日

発行 2017年1月



